

鼻の湿疹（しっしん）

鼻の入り口に湿疹が出来ています。湿疹とは皮膚（ひふ）のただれの事をいいます。鼻の湿疹は、鼻炎（特にアレルギー性鼻炎）や副鼻腔炎（ちくのうしょう）の時に鼻が気になり、鼻をいじると、湿疹がひどくなり“カサブタ”がつき、次の様な症状が出ます。

症状

鼻の入り口がかわいた様な、あるいは、こわばった様な感じがします。

鼻の入口に軽い痛みを感じます。

鼻血が出やすくなります。

鼻をいじりたくなります。

治療方法

鼻の入口に当院で処方する軟膏をぬってください。

軟膏は当院で処方いたします。

市販の綿棒で鼻の入り口に、一日に3～4回なおる迄続けてぬってください。

特に寝る前と、朝起きた時にぬると効果があります。

軟膏は無色透明ですので、鼻にぬっても、めだちません。

鼻炎、副鼻腔炎があれば、その根本的な耳鼻科治療をしなければなりません。

（のみ薬。ネブライザー・吸入等）

鼻の湿疹の治療でたいせつな事は、とにかく、鼻の入り口をいじらない事です。いじると“カサブタ”がつきます。“カサブタ”がつくと、又、いじりたくなります。いじると、次の“カサブタ”がつきます。又、それを取りたくなります。その悪循環をとり除くために、当院で処方した軟膏をぬって、“カサブタ”がつかない様にして下さい。

矢野耳鼻咽喉科 医学博士	藤沢市善行 1-25-11 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会専門医	8 1 矢野 矢野 矢野	3 5 4 1 潮 ゆかり さゆり
-----------------	---	-----------------------	----------------------------